

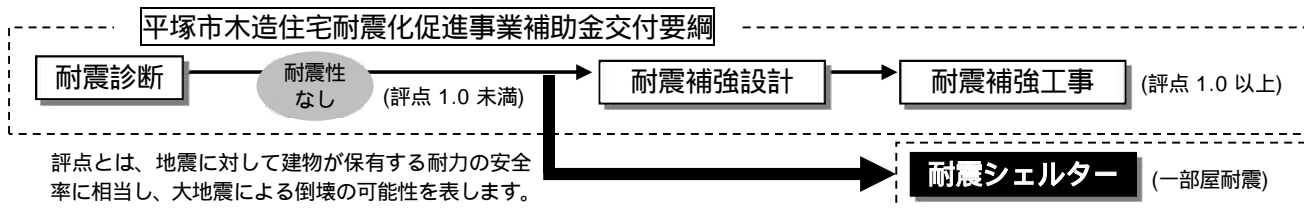
平塚市耐震シェルター設置推進事業補助金制度

～耐震診断・耐震シェルターを設置しましょう～

住宅の地震対策は、住宅全体を補強する耐震補強工事が最も効果的ですが、比較的軽費で済み、大がかりな工事を必要としない「耐震シェルターの設置」という選択肢もあります。耐震シェルターは、寝室などの居室の内側を鉄骨や木質系パネルで囲むことにより、その居室自体を安全な空間に変えることができます。住みながらの工事や、耐震補強工事に比べて短期間での設置も可能です。市では裏面にて指定している耐震シェルターを補助対象としています。



制度の位置づけ



補助の対象

- (1) 補助対象住宅・・・平塚市木造住宅耐震化促進事業補助金交付要綱に基づく補助を受けて耐震診断を実施した木造住宅で、耐震診断の結果、「耐震性なし」(評点1.0未満)と判定された住宅
- (2) 補助対象工事・・・補助対象住宅内の1階部分に耐震シェルターを設置する工事
- (3) 補助対象者・・・補助対象住宅を所有し、かつ原則そこに居住する者
過去に木造住宅耐震化促進事業における耐震補強設計、耐震補強工事の補助を受けた住宅は補助の対象となりません。

<ステップ1>

耐震診断



昭和56年5月31日以前に建築した木造住宅は、耐震診断をしましょう。

建物延べ面積	耐震診断費用	耐震診断費補助
150㎡以下	一律9.2万円(税込)	全額補助(市民負担無)
150㎡超え	一律10.1万円(税込)	

兼用住宅は税抜価格での補助となります。

<ステップ2>

耐震シェルター設置

耐震性がなかった場合は、耐震シェルターを設置して安心を確保しましょう。

耐震シェルター設置補助金額
耐震シェルター設置費(税抜き)の 50%かつ上限25万円
ただし、世帯全員の市民税が 前2年間非課税の世帯
耐震シェルター設置費(税抜き)の 75%かつ上限37万5千円

窓口相談から補助金交付までの流れ(事前に耐震診断をする必要があります。)

1 補助金交付申請 シェルター設置についてメーカーと相談していただき、計画がまとまりましたら申請してください。	2 交付決定通知 申請者に補助金交付決定通知書を郵送します。これを受け取るまでは工事に着手しないでください。	3 実績の報告 工事の完了後、実績の報告をしてください。職員が現地を確認します。	4 補助額確定通知 確認後、支障がない場合は申請者に補助金額確定通知書を郵送します。	5 補助金交付 市から2～3週間後に、申請者の指定口座に補助金を振り込みます。
---	--	--	--	---

一部屋を安全にする耐震シェルターの種類

1. 耐震 TB シェルター 「鋼耐震」

- ・重量鉄骨による安全で安心な空間を作ります。
- ・住みながらの工事が出来ます。

株式会社東武防災建設
TEL048-970-3530
FAX 048-970-3531
HP <http://www.tobubousai.com/>

2. 木質耐震シェルター

- ・木造家屋の1階に設置し、万一地震により家屋が倒壊しても、中にいる人の安全を確保するための耐震シェルター

株式会社一条工務店
TEL 0120-422-231
FAX 053-596-3655
HP <http://www.ichijo.co.jp/>

3. 耐震シェルター レスキュールーム

- ・1階の一部屋を基礎から補強
- ・住みながらの工事が可能です。設置工期も約2週間です。

有限会社ヤマニヤマショウ
TEL 0120-88-2420
FAX 053-442-2422
HP <http://rescueroom.main.jp/>

4. 木造軸組耐震シェルター 「剛建」

- ・国産材を使用し、環境にも身体にもやさしく、本体は軽く、家への負担が少ない木造軸組で造り、重落下物を考慮し一部鋼材・接合部は特殊耐震金物を使用し、倒壊から命を守る。

有限会社宮田鉄工
TEL0587-37-1569
FAX0587-37-6341
HP <http://www.taishinshelter.co.jp/>

5. シェル太くん工法

- ・お家の中に、頑丈なシェルター（避難空間）を造ります。
- ・鉄骨はすべて工場加工されたものを現場で組み立てます。

株式会社ヤマヒサ
TEL0120-83-8073
FAX03-6890-8077
HP <http://www.yamahisa.co.jp/>

6. シェルキューブ

- ・鉄骨フレームによるシェルターを設置し、内装工事で仕上げます
- ・築年数・間取りにかかわらず設置できます。

株式会社デリス建築研究所
TEL03-3287-2011
FAX03-3287-2012
HP <http://www.delis-archi.co.jp/>

7. つみっくブロックシェルター

- ・家屋倒壊時に出口が落下物で塞がれても、四方に出口があるので安心です。
- ・組み立ては半日程度で終了します。

株式会社つみっく
TEL0852-28-3178
FAX0852-28-3178
HP <http://www.tsumic.com/>

8. 耐震シェルター耐震和空間

- ・安心・安全な空間と心落ち着く和空間が一つに。鋼鉄製フレームを木材とクロスで装飾し、強度の鋼材と美観の木材としてのハイブリット製品です。

株式会社ニッケン鋼業
TEL0544-58-8336
FAX0544-58-8337
HP <http://ns-kougyo.co.jp/>

9. シェルターユニットバス

- ・浴室をシェルター化 建物が倒壊しても家族の命を守ります。

J 建築システム株式会社
TEL03-3815-7779
FAX03-3815-7780
HP <http://www.j-kenchiku.co.jp/>

10. シェルキューブR

- ・万一の建物の倒壊に備え、部屋に置くだけで安全な場所を確保する床置き型の耐震シェルターです。

株式会社デリス建築研究所
TEL03-3287-2011
FAX03-3287-2012
HP <http://www.delis-archi.co.jp/>

11. パネル式耐震シェルター

- ・サンドイッチパネルで構成し、四方を開口設置出来、人命を守る。
- ・軽量で安価に組み立てができる。

SUS 株式会社
TEL03-5652-2393
FAX03-5652-2394
HP <http://www.sus.co.jp/ecoms/>

12. 減災寝室

- ・組み立てて置くだけのパネル構造により一日で完成。
- ・木造建築に多用されている軸組構法 + モノコック工法の2重構造で強度を確保。

有限会社扇光
TEL0120-57-2535
FAX0596-37-2780
HP <http://www.senko-jp.com/>

13. 耐震ルームシェルター 「ウッド・ラック」ひのき庵

- ・100mm 角ひのき材と鋼製の接続金具で強固に組立。4面の壁にブレースを組み込み水平力向上。

新光産業株式会社
TEL03-6810-7900
FAX03-6810-7901
HP<http://www.shinkosangyoas.com/>

14. 耐震健康シェルター 「命守」

- ・木造軸組構造でありながら、モノコック剛構造とし、重複する強振動に対応。
- ・あらかじめ施工キットに加工されているため設置現場では短時間で完成できる。

株式会社青ヒバの会ネットワーク
TEL03-3779-0608
FAX03-3490-2560
HP<http://mr-woodman.co.jp/kkz/>

～お願い～

耐震シェルターは、住宅の形状により設置の可否や設置費用が変わります。工事内容等に関するご質問は各社までご連絡いただきますよう、お願いいたします。

本市では、平成23年7月1日から平塚市暴力団排除条例を施行しており、第3条、第5条に基本理念、市民及び事業者の役割を規定しています。これに則り第8条の規定により暴力団を排除しようとする場合において必要があると認めるときは、神奈川県警察本部長に意見を聴く場合があります。

ご相談は、平塚市役所 建築指導課まで。

TEL 0463-21-9731(直通) e-mail kenshi@city.hiratsuka.kanagawa.jp

(令和2年4月1日)